

【編集後記】

○別府大学国語国文学第四六号をお届けします。

○御退休の工藤茂先生の後任に、重岡徹先生をお迎えしました。

村上春樹・川上弘美など、講義いただいています。

○考えてみますと「国文学科」という名称も近頃では、珍しくなつた感があります。先日教員を公募しましたところ、国文学科で国文学を専攻している人が少なく、大学は他の価値観・動きに応じて改組のただ中にあることを実感しました。本学科も所謂少子化のよる波をうけていますが「国文学科」という灯を消さないように努力したいと、卒業生などへの呼びかけもはじめました。

後小路記

別府大学国語国文学 第四十六号

平成十六年十二月三十日

発行者 安 東 大 隆

発行所 別府市北石垣八二

別府大学国語国文学会

電話(〇九七七) ⑧〇一〇一番

印刷所 別府市亀川東町四一二〇

(株)クリエイツ

電話(〇九七七) ⑧三六七六番